



本社工場

- 本社所在地：滋賀県長浜市木之本町黒田313-2
- 事業概要：機能性組紐の製造・販売、AVファニチャーの販売事業
- 常時使用する従業員：86名
(2025年3月時点)
- 現在の売上高：45億円
(2025年3月期)
- 法人番号：8160001007293
- Web：https://hayami.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
速水一生

お客様のニーズの先にある「最適」をカタチにする事業を展開

ハヤミ工産は1927年にラジオ店として創業して以来、時代の流れに対応し事業内容を変化させてきました。現在は、最新ハイテク繊維を用いた機能性組紐の製造から、時代に即したAVファニチャーの企画・販売まで幅広く展開しています。今後は、新工場建設による生産・物流環境の抜本的な改善と、自動化・機械化への投資を通じて、過疎化等の社会課題に対応する持続可能な生産体制を構築します。これらの取り組みと積極的な賃上げ、工場の作業環境整備による従業員の待遇改善を通じ、安心安全な製品づくりを通して従業員、仕入先、販売先、エンドユーザーなどハヤミ工産に関わるすべての人が幸せになれる会社を目指します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年の売上高100億円達成を目指します。既存事業の堅実な成長に加え、新工場の本格稼働後は生産効率の飛躍的な向上と高付加価値分野への注力により、高い売上成長を実現します。

課題

拠点・物流の非効率:老朽化した工場は増改築による動線の複雑化が深刻。分散した工場が物流効率を著しく低下させている。
コスト増と価格競争の激化:為替変動、資材・人件費の高騰への対応に加え、単価下落により利益率の確保が困難。低価格競争からの脱却が急務。
システム老朽化:昨今のサイバー攻撃への対策として、また事務効率改善のためにも基幹システム・生産管理システムの更新が必須。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・ハミロン事業部：新工場建設により老朽化した建屋と複雑な動線を刷新し、生産効率を大幅に向上させます。BCP対策を強化するとともに、海外へのハイテク繊維・組紐製品の輸出をさらに拡大します。
- ・ハミレックス事業部：デジタルサイネージや、インバウンド需要で好調なホテル・法人向け市場など、成長分野へのアプローチを強化します。また、自社ECサイトを構築して直販体制を強化し、価格統制と収益性の向上を図ります。さらに新工場の倉庫を活用して外注倉庫費用を削減し、利益率の向上を実現します。

実施体制

新工場立ち上げに合わせて設備の最新化・自動化・機械化を強力に推進し、過疎化による人口減少にも耐えうる省人化体制を構築します。また生産システムを更新することで事務処理の軽減を図り、従業員を高付加価値業務へシフトさせ、海外営業やECサイト運営などと合わせ、一人当たりの生産性を最大化します。また、各層に応じた教育・研修を計画するとともに、継続的な賃上げを実施し、優秀な人材の確保と従業員のモチベーション向上を図る盤石な体制を敷きます。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです